

法学部 講師紹介 Profile

講師

法学部教授 大坪 利彦

おおつぼ としひこ



新宿の高校を卒業後、横浜国立大学教育学部の佐々木弘明ゼミの卒論に川端康成論を書く。その後、明治大学大学院で詩人の大岡信先生に師事して、文学の薫陶を受け、博士後期課程単位取得満期退学の後、平成元年より、宮崎産業経営大学文学部担当教員として赴任。2010年に熊本大学から博士(文学)を授与される。高校時代の恩師林武志先生(二松學會大学教授)および尾木直樹先生(法政大学教授)とともに「日本伝統文化振興映像保存協会」を設立して現在に至る。日本近代文学会、日本文学協会、全国大学国語国文学会、昭和文学会、川端康成学会、牧水研究会、日本映画学会に所属。日本近代文学館維持会員。

講師

法学部教授 中本 幹生

なかもと みきお



山口県下関生まれ。九州大学理学部卒業。九州大学大学院文学研究科哲学・哲学史(倫理学・倫理学史)専攻博士後期課程単位取得満期退学。修士(文学)。専門は哲学、倫理学です。哲学や倫理学は抽象的で難しい、というイメージを持たれる方も少なくないかもしれませんが、でも実は具体的に身近な問題と関わっていると同時に、そしてなにより、既成の枠にとらわれない、自由な発想でものを考える楽しさをお伝えできればと思っています。

講師

法学部教授 星光

ほし あきら



東京都出身。中央大学法学部法律学科卒業。中央大学大学院法学研究科博士後期課程修了。専門は民商法、英米の信託関係法理について研究しています。本学では商法および手形・小切手法を担当しています。身近な事例を数多く採り上げ、初学者にもわかり易く、楽しい授業を心がけています。当事者双方の利益を比重量して一定の価値判断を行ない、条文を駆使して論理を展開し、導き出した結論を人に説得する法技術が、法解釈学です。難解なパスルや複雑な連立方程式を1つ1つ解いていくような、法解釈の面白さを、是非、皆さんにお伝えしたいと思っています。

講師

法学部教授 池上 和文

いけのうえ かずふみ



宮崎県出身。明治大学法学部、明治大学大学院法学研究科修了(法学修士)。30年間の公立高校教員生活を経た後、大学に職を転じ、2014年4月から宮崎産業経営大学法学部教授。高等学校在職時は、教諭、県教育委員会指導主事、教頭、校長を歴任。それぞれの時代の豊富な経験をベースにして、現在は、実践力に富んだ教員養成を目標に主に教職関係講座を担当し、将来教職を目指す学生の指導に当たっている。担当科目は、憲政史、教育原理、生徒指導論、学校経営学、社会科・公民科教育法等。2016年から教員養成センター長。「教育の要諦は継承にあり」の信念の下、「経験知の継承」がモットー。趣味はウォーキングとガーデニング。

講師

法学部教授 柴田 博子

しばた ひろこ



大阪府出身。専門は日本古代史で、古代の政治と宗教について研究してきました。宮崎に赴任してからは、古代日向を始めとする九州の実像にも関心を持ち、特に出土文字史料を中心に調査研究を進めています。

講師

法学部教授 廣田 久美子

ひろた くみこ



宮崎県都城市出身。九州大学大学院法務院修士課程修了。社会保障法、労働法専攻。

講師

法学部教授 宮田 浩史

みやた ひろし



東京都出身。早稲田大学法学部卒業。早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程修了(法学博士)。専門は、民法、金融法、民法と商法の交錯。民法では、主に不当利得分野を中心に論文等を作成してきましたが、財産法分野全般について、研究の対象としております。国際化の流れの中で、民法も債権法分野の大改正が進行中です。ロースクール制度も過渡期に入るなか、法学部で学ぶ法律学も、単に論理を学ぶだけではなく、実践的視点を取り入れ、より実践的なものに容容していく必要があると考えております。ぜひ、これからの法律学と一緒に体験してみましよう。

講師

法学部教授 大久保 哲

おおくぼ さとし



九州大学法学研究科博士後期課程単位修得修了。法学修士。大学では刑法総論、刑事訴訟法、刑事政策を教えています。難しい法律をわかりやすく伝えるように努力しています。いわゆる刑事法が専門なのですが、好奇心が強いこともあって、いろいろなことを勉強しています。還暦はこえました、まだまだ元気です。

講師

法学部教授 立川 淳一

たちかわ じゅんいち



宮崎県出身。地方自治法、地方経営論担当。宮崎県庁の職員として30年間勤務。この間いろいろな分野の自治事務に携わってきましたが、その中で中小企業診断士として現場実践が出来たこと、また商工企画部内の勤めが長かったからか地方の経済的自立に向けた産業政策や地域づくり、まちづくりのありかたに関心を持っています。

講師

法学部教授 福島 都茂子

ふくしま ともこ



京都生まれ、山口育ち。大阪大学法学部卒、京都大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得認定退学。博士(法学)。専門は政治学、フランス政治史、家族政策です。その他に、国際政治やシティズンシップ教育にも関心があります。「政治は難しい」と思われがちですが、日常生活と深く関わっている分野です。難しい概念も身近な例を挙げながら分かりやすく解説することを心がけています。「政治って意外と面白そう」と思ってもらえるような授業をしたいと思っています。

講師

法学部教授 矢鋪 渉

やしき わたる



愛媛県出身。明治大学大学院民法法専攻。担当教員は民法法及び関連教科です。高齢者・知的障害者の権利擁護のシステム(成年後見制度を中心とした)構築に関する研究をおこなっています。

講師

法学部准教授 青木 誠弘

あおき のぶひろ



筑波大学出身。(出生は栃木県。)
専門は憲法学、担当科目は憲法(統治機構)、行政法各論、スポーツ法学等です。
授業では、憲法や、法律に規定されていることを説明するほかに、その規定が何のためにあるのか、その規定があるためにもどのような弊害が生じてしまうのか等についても説明するよう心掛けております。
法学は、「法学」という名称だけで堅苦しいイメージがあり、登場する専門用語も難しいものばかりなので尚更型苦しく、また、死亡事故や殺人事件等の事例も扱うために、授業が重くなってしまうがちです。そこで、なるべく日常的な言葉とコミカルなイラストを使い、軽い気持ちで学習できるように工夫しております。

講師

法学部准教授 明石 真昭

あかいし まさあき



茨城県出身。明治学院大学法学部法律学科卒業、法政大学大学院法学研究科法律学専攻博士後期課程単位修得満期退学。専門は民法。本学では、債権法総論、債権法各論、等を担当しています。「法学部＝司法試験」というイメージがありますが、それだけの学部ではありません。「説得の学問」ともいわれる法学は、身近な生活でも役に立つことが多くあります。講義では、単に知識を学ぶだけではなく、その背後にある「なぜ?」を理解し、「納得できない」を「納得できる」ような講義となるよう心がけています。

講師

法学部准教授 雨宮 敬博

あまみや たかひろ



都城生まれ。鹿児島育ち。九州大学経済学部・法学部を卒業後、大学院法学研究科で刑法を専攻しました。公務員ビジネス専門学校や東亜大学等で非常勤講師を務めた後、2006年4月本学に専任講師として着任しました。

講師

法学部准教授 櫻田 裕美子

さくらだ ゆみこ



山口県出身。教育学(教育社会学)専攻。教養教育としての教育学及び教職課程に関する講義を担当しています。研究テーマは、私立大学の教職課程に関する事項。特に教職課程を履修する学生の意識に興味があります。

講師

法学部准教授 福本 拓

ふくもと たく



大阪府出身。京都大学大学院文学研究科博士後期課程・研究指導認定退学。大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員、三重大学人文学部研究員を経て現職。専門は都市社会地理学および多文化共生論。
昨今の日本では移民受け入れの是非が盛んに議論されています。これまで、日本の様々な地域社会をフィールドとした調査を実施してきました。多様な利害の調整は困難ですが、望ましい受け入れの在り方を提案できるよう、研究に取り組んでいます。

講師

法学部准教授 村田 治彦

むらた はるひこ



私人間で権利・義務が争われた場合には、裁判所による解決が必要となりますが、それを扱う民事訴訟法やその他の民事をめぐる裁判手続について研究対象としています。
大学に進学する前は弁護士になりたいと思っていましたが、今では学内塾を担当し、法律を使った職業に就きたいと希望する人の支援をしています。法律実務家として社会で働いているOBから実務ではこうなっているという話を聴くことができるのは喜びです。
幼少時は野球をやっていた、今は体が動かないので、専ら阪神タイガースを応援するとともに、ゼミの学生とソフトボールをたまにしています。

講師

法学部講師 石田 若菜

いしだ わかな



愛媛県出身。中央大学大学院法学研究科公法専攻博士後期課程単位取得満期退学。本学では、憲法(人権)、行政法総論、地方自治法・公務員法、憲法概論を担当しております。これまで、生殖補助医療、同性婚、婚外子、アフターティヴ・アクションなどのテーマを中心に研究を進めてきました。柔軟で斬新な感覚を持っている高校生のみならずと一緒にさまざまな法律問題について考えたいと思っています。

講師

法学部講師 高橋 洋平

たかはし ようへい



東京都出身。青山学院大学大学院文学研究科英米文学専攻博士後期課程修了。博士(文学)。専門は言語学(生成文法)。担当科目は英語、異文化理解と国際交流。また授業外活動として英語研究会の運営に携わっています。
ヒトは、生まれて間もなく、インプットされる資料が圧倒的に少ないにもかかわらず、流暢に母国語を使えるようになります。これは、ヒトという種が生まれながらにして普通文法と呼ばれる、言うなれば言語獲得のための装置を持っているためだと考えられています。この普通文法の中身がどうなっているのかを、英語や日本語その他の言語をデータとして取り上げながら、極力シンプルに形を説明することに心がけています。

講師

法学部講師 三輪 正和

みわ まさかず



立教大学法学部卒業。法学部の教員として、また硬式野球部の監督として、皆さんが充実した「実りのある学生生活」をおくるための一翼を担えればと考えています。時代は「量よりも質」の時代へと変遷し、社会も「イエスマン」ではなく、「自分で考えて行動する人」を求めています。そのような社会人になるための素養を学ぶのが「スポーツ指導論」です。スポーツの指導者としてだけではなく将来会社で中間管理職という人の上に立つ立場になった時に、必ず役に立つ学問です。

経営学部 講師紹介 Profile

講師

経営学部教授 奥村 憲博

おくむら のりひろ



宮崎県出身。東京工業大学工学部社会学科卒業、ハーバード大学大学院公共政策修士課程修了。

専門は、産業政策、エネルギー経済及び開発経済。

宮崎県庁(企画・商工・財政部門等)、(財)国際開発センター主任研究員、(財)日本エネルギー経済研究所研究主幹、アイ・シー・ネット(株)シニア・コンサルタントなどを経て2015年4月より現職。

趣味はテニス、映画鑑賞と読書。

講師

経営学部教授 武次 玄三

たけつぐ げんぞう



外国語や「エコビジネス」と共に大学でのキャリア教育科目である「進路研究演習」や「インターシップ」を担当。雇用・能力開発機構の「キャリア・コンサルタント養成講座」修了。

講師

経営学部教授 水上 雅雄

みなかみ まさお



岡山県出身。不完全情報下でのミクロ理論及び公共経済学を中心に研究をしています。本学では経済原論、ファイナンス数学、管理統計学等を担当。経済学は、お金の儲けの学問ではなく社会の諸問題を経済の側面から考え、その解決策を見出していく学問です。「経済学は誰でもわかる！」をモットーに、易しく講義をしています。また、本学の特色であるSun18℃塾の一つの「国家大計塾」副塾長として公務員志望学生に対して「現役合格」を合言葉に塾生と共に頑張っています。

講師

経営学部教授 浅井 重和

あさい しげかず



経営情報論・情報社会論を担当

①自称ヒューマニストであり、学生の面倒見の良さは定評があります。②懇切丁寧な指導をモットーに、ソフトな語り口調が好評です。③受講生が思わず勉強したくなる各種資格試験の強い味方。

講師

経営学部教授 久保田 博道

くぼた ひろみち



金融論、財政学の専門科目と商業科教育法など教職科目を担当しています。専門は金融学説史で、経済学説における貨幣の取り扱い方について考えています。お金って何だろう、なぜ、時代によってお金について考え方が変わってくるのだろう、なぜ、学派によってお金の取扱い方が違うのだろうか。現在のお金のやり取りがコンピュータネットワークを使ったものになっていることから、コンピュータネットワークそのものにも興味を持っています。

講師

経営学部教授 徳地 慎二

とくち しんじ



青山学院大学文学部英米文学科卒業後、筑波大学大学院修士課程教職教育専攻英語教育コース修了。聖霊女子短期大学英語科(秋田県)専任講師を経て、現在宮崎産業経営大学経営学部准教授(英語担当)。なお、宮崎大学教育文化学部英語担当非常勤講師も兼ねる。専攻は、社会言語学、英語教育。現在、全国組織である日本「アジア英語」学会理事を務めている。

講師

経営学部教授 宮永 雅行

みやなが まさゆき



宮崎県出身。九州大学農学部(農政経済科)を卒業後、証券会社や銀行の勤務を経て当大学で投資や金融の分野を担当しています。投資知識に優れた人材は、金融機関だけでなく、一般企業でも貴重です。またその知識は、善しにつけ悪しきにつけ、人々の人生に大きな影響をもたらします。当大学では、ライフプランニングの演習や、株式、投資信託、債券、保険、不動産といった資産投資の学習と通じてしっかりと人生設計や投資への考え方を学んでいます。

講師

経営学部教授 井上 古樹

いのうえ ひさき



福岡県出身。本学でプログラム開発・コンピュータグラフィックス・OR・コンピュータビジネスなどコンピュータ関連の科目を幅広く受け持っています。会社経営の実務経験を生かして、他大学をはじめ学校関連の方や一般の方からのコンピュータシステムや経営などのコンサルティングもお受けしております。

講師

経営学部教授 白石 敬晶

しらいし たかあき



愛媛県出身。情報倫理、コンピュータ管理演習等を担当しています。クラウドコンピューティングの普及と同時にスマートフォンやタブレットなどモバイル端末の普及で、情報教育のあり方も必然的に変わってきます。単なるスキル教育ではなく、社会の動きを見据えた情報教育のあり方を研究しています。

講師

経営学部教授 日高 光宣

ひたか みつり



宮崎県出身。早稲田大学商学研究科修了。専門は、マーケティング・コミュニケーション論。

講師

経営学部教授 柚原 知明

ゆはら ともあき



1959年生まれの福島県出身。東北大学大学院経済学研究科博士課程修了 博士(経営学)。国内エレクトロニクスメーカーにおいて情報システムの開発、労働組合の執行役員を経て、外資系エレクトロニクスメーカーにおいて生産計画に従事。その後、ベンチャーキャピタルにおいてベンチャービジネスの育成投資事業に従事。現在は、宮崎産業経営大学経営学部教授。経営学総論、経営管理論、経営組織論、スポーツ経営論の各講義を担当。専門は、経営組織論、経営管理論、経営戦略論、人的資源管理論、労使関係論、執筆論文多数。日本経営学会、日本労務学会、経営情報学会、日本ベンチャー学会に所属。

講師

経営学部准教授 出山 実

いでやま みのる



千葉県出身。本学では、会計学・会計監査論・経営分析を担当しています。会計学の世界は、現在大きな転換点にあります。今まさに起こっている会計学の変容を、皆さんと一緒に勉強できればとおもいます。

講師

経営学部准教授 墨 昌芳

すみ まさよし



岐阜県出身。本学では、観光学概論、国際観光論、観光福祉論などを担当しています。観光は地域経済への波及効果が大きいため、全国各地で観光客誘致のための積極的な取り組みが行われております。そのため、数多くの観光地(選択肢)の中で自分たちの地域が選ばれるためには何が必要かを統計データに基づいて分析しています。

講師

経営学部准教授 田中 賢一

たなか けんいち



福岡県出身。本学ではマーケティング論、経営戦略論を担当しています。マーケティングの世界は理論だけでは成立しません。実務経験を活かした分かりやすく実践に役立つ講義を心がけています。不確実性が高い経済化で、すでにわが国経営者の多くは自らマーケティングの領域まで踏み込んだ経営戦略を実践しています。現場が実践するマーケティングからマネジメントが関与するマーケティング戦略というパラダイムシフトの中で、同学間領域の今後のあるべき姿を追求していきたいと考えています。

講師

経営学部准教授 森田 英二

もりた えいじ



東京都世田谷区出身。簿記論、原価計算論等の会計系科目と情報システム論、データベース等の情報系科目を担当しています。教育や研究活動を通して「宮崎」、さらに「九州」という地域に貢献できるように心がけています。

講師

経営学部講師 大内 健太郎

おうち けんたろう



宮城県出身です。宮城大学、宮城大学事業構想研究科博士後期課程修了です。本学での担当科目は財務諸表論、税務会計論、医療事務セミナーです。専門は会計・医療や健康づくりの制度です。特に医療法人などの制度を会計や財源の観点を中心に研究を行っています。将来学生の皆さんが就職などで関わる組織が、誰のためにあるのか、その目的を達成するための仕組みになっているかを、学生の皆さんと一緒に検証し、改善のための方策を考えていきたいと考えております。

講師

経営学部講師 西田 若葉

にしだ わかば



福岡県出身。山口大学教育学部卒業。山口大学大学院教育学研究科修了。修士(教育学)。専門は発達心理学、青年心理学、臨床心理学。臨床心理士資格所持。担当科目は人間と心理(教養科目)、教育心理学、教育相談論など。研究テーマは大学生を中心とする青年期の心理社会的な発達です。一般的な発達の傾向から個人の特徴まで幅広く興味があります。

講師

経営学部助教 竹澤 恵菜

たけざわ えな



東京都出身。2011年3月 東京女子体育大学体育学部体育学科卒業。2015年3月 国士舘大学大学院 スポーツ・システム研究科修士課程修了。2015年4月宮崎産業経営大学助教・新体操監督(現在に至る) 3歳から新体操競技を始め、全国大会団体優勝の経験の競技実績を得て、大学卒業時(22歳)に引退。大学時代には、全日本体操学生連盟幹事を務めた。現在は、宮崎産業経営大学にて助教として、スポーツトレーニング科学・スポーツ総合・障害者スポーツ・スポーツ社会学等の授業を担当している。社会貢献活動では、日本体操協会新体操事業委員会 委員、宮崎県体操協会 理事、全日本学生体操連盟 幹事も務めている。研究活動としては、新体操の競技力向上に関する事を科学的な内容を中心に、スポーツの運動学的研究や、身体の発育発達過程における行っている。